



年末恒例、横浜市内で起こった出来事や市政ニュースについて投票いただく「横浜10大ニュース」
今年も、過去最多の16,979人の市民の皆様から投票いただき、次のとおり決定いたしました。

- | | | |
|---|--|------------|
|  | 1 ■ 横浜 DeNA ベイスターズが日本一 | <12,704 票> |
| | シーズンを3位で終えたものの、クライマックスシリーズにおいて阪神及び巨人に、日本シリーズでは本拠地横浜スタジアムでソフトバンクに勝利し、「マシンガン打線」に沸いた1998年以来26年ぶりの日本一に輝いた。 | |
|  | 2 ■ 映画「帰ってきた あぶない刑事」公開
8年ぶりの公開は横浜が舞台 | <5,415 票> |
| | 人気シリーズが横浜を舞台に8年ぶりに映画公開。横浜市が撮影を支援し、魅力的な横浜の景色が映画を通して発信されたほか、出演者がザ よこはまパレードに参加するなどにぎわった。 | |
|  | 3 ■ 横浜市独自の「出産費用助成」「妊婦健診助成」を
新たにスタート 手厚い支援で出産をサポート！ | <4,112 票> |
| | 誰もが安心して出産を迎えられるよう、政令市では初の試みとなる、市独自の「出産費用助成」(最大9万円)、「妊婦健診助成」(5万円)を開始。 | |
| 第 4 位 | ■ 大規模複合商業施設「ゆめが丘ソラトス」開業 | <4,103 票> |
| 第 5 位 | ■ 「地球の歩き方 横浜市」が発売 横浜ファンとともに作る | <3,976 票> |
| 第 6 位 | ■ みなとみらい線 開業 20 周年 | <3,852 票> |
| 第 7 位 | ■ 能登半島地震の被災地支援として、のべ 1500 名以上の職員を派遣
地震防災対策強化パッケージを推進 | <3,775 票> |
| 第 8 位 | ■ よこはま動物園ズーラシアで 10 年ぶりとなるオカピの赤ちゃんが誕生 | <3,457 票> |
| 第 9 位 | ■ 「横浜 BUNTAI」開館 | <3,420 票> |
| 第 10 位 | ■ G30 以来、約 20 年ぶりの分別変更！
プラスチックごみの出し方が変わりました | <3,268 票> |

全順位は、別表のとおりです。



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



第1位～第29位 (2024年 横浜10大ニュース)

順位	項目	票数
1	横浜 DeNA バイスターズが日本一 シーズンを3位で終えたものの、クライマックスシリーズにおいて阪神及び巨人に、日本シリーズでは本拠地横浜スタジアムでソフトバンクに勝利し、「マシンガン打線」に沸いた1998年以来26年ぶりの日本一に輝いた。	12,704
2	映画「帰ってきた あぶない刑事」 公開 8年ぶりの公開は横浜が舞台 人気シリーズが横浜を舞台に8年ぶりに映画公開。横浜市が撮影を支援し、魅力的な横浜の景色が映画を通して発信されたほか、出演者がザ よこはまパレードに参加するなどにぎわった。	5,415
3	横浜市独自の「出産費用助成」「妊婦健診助成」を新たにスタート 手厚い支援で出産をサポート！ 誰もが安心して出産を迎えられるよう、政令市では初の試みとなる、市独自の「出産費用助成」(最大9万円)、「妊婦健診助成」(5万円)を開始。	4,112
4	大規模複合商業施設「ゆめが丘ソラトス」 開業 7月25日に開業。「泉ゆめが丘地区土地区画整理事業」のエリア内に相鉄いずみ野線ゆめが丘駅直結で建設され、関東初出店の11店舗含む129店舗が出店した。	4,103
5	「地球の歩き方 横浜市」が発売 横浜ファンとともに作る 横浜市と(株)地球の歩き方が連携協定を締結し、同シリーズでは初の試みとなる市民参加型で制作。市民の皆様だからこそ知っている18区のおすすめスポットや横浜あるあるなど、横浜ファンの声を盛り込むことで、より深い横浜の魅力を発信する一冊。	3,976
6	みなとみらい線 開業20周年 横浜高速鉄道株式会社が運営するみなとみらい線は、2月1日で開業20周年を迎えた。記念トレインを走らせるなど、多様な企画で20周年をお祝いした。	3,852
7	能登半島地震の被災地支援として、のべ1500名以上の職員を派遣 地震防災対策強化パッケージを推進 能登半島地震の発生直後から職員の派遣や募金を実施するなど、迅速な被災地支援に取り組む。この地震発生を受け、本市としても市民の安全安心につなげるためハード対策・ソフト対策の両面で地震防災対策強化パッケージを推進。	3,775
8	よこはま動物園ズーラシアで10年ぶりとなるオカピの赤ちゃんが誕生 7月30日に誕生。愛称は、来園者による投票で、スワヒリ語で『幸福』を意味する「フラハ」に決定。また、横浜市繁殖センターでは16年ぶりとなるマレーバクの赤ちゃん(愛称はインドネシア語で『龍』を意味する「ナガ」)も誕生した。	3,457
9	「横浜 BUNTAI」 開館 市民の皆様が親しまれてきた横浜文化体育館の歴史・文化を継承し、スポーツやエンターテインメント、文化の新たな発信地として4月1日に開館。3月23日には開館記念式典が行われ、こけら落とし公演はゆずが担当。2024年度のグッドデザイン賞を受賞。	3,420
10	G30以来、約20年ぶりの分別変更！ プラスチックごみの出し方が変わりました 「プラスチックは燃やさずリサイクル」。プラスチックの焼却に伴い発生する温室効果ガスを減らすため、これまでは「燃やすごみ」としていたプラ製品(ラップ・ポリ袋など含む)を、分別してリサイクルする取組を10月1日より先行9区で、来年4月から全18区で実施。	3,268
11	横浜駅直結の「THE YOKOHAMA FRONT」 開業 商業エリアが6月20日に開業。日本初認定「国家戦略住宅整備事業」と連携した生活支援施設は5月1日に先行開業。	2,950
12	全国初！横浜市子育て応援アプリ「パマトコ」がリリース 子育てに関する手続きをスマホで便利に！ 「出産費用助成」をはじめとした子育てに関する手続きが自宅からスマホでできたり、興味・関心、子どもの年齢に合わせたイベントがプッシュ型で届く、全国初の画期的なアプリがリリース。	2,897
13	横浜春節祭2024 ポケモンとコラボ 横浜中華街の春節に合わせて2月1日から「横浜春節祭2024」を開催。春節をテーマにしたスペシャルアニメ放映を記念して、伝説のポケモン「レックウザ」をモチーフにした龍舞や特別な衣装を着せてもらったピカチュウが登場。24日間の開催エリア集客総数は約835万人。	2,791
14	「横浜フラワー&ガーデンフェスティバル2024」を初開催 日本最大級の園芸イベントを初開催。4日間の来場者は約3.5万人と子どもから大人まで多くの方がイベントを楽しむとともに、参加者の環境への関心の高さがうかがえるイベントとなった。	2,160
15	給食試食会でも高評価！より一層おいしく！ 令和8年度からの全員給食の実施に向けた中学校給食の取組 全員給食に向けた食缶による汁物提供の試行では、8割以上の生徒から高評価。また、生徒自身の投票によって献立を決める取組や小中学校の保護者を対象とした試食会など、献立の改善や理解の促進を図る取組を実施。	2,011



16	<p>市民利用施設がより使いやすく！ 全国初の蔵書探索 AI を導入 「図書館情報システム」がリニューアル 「市民利用施設予約システム」(令和5年11月)に続き、「図書館情報システム」をリニューアル。思いついた文章や言葉を入力すると、関連する本を AI が紹介してくれる全国初の蔵書探索 AI や、横浜市公式 LINE と連携したチャットでの利用案内など、新たなサービスや機能が充実。</p>	1,921
17	<p>子育て世帯の「ゆとり」を生み出す！ 小学生の夏休みにみんなで食べる昼食提供を開始 放課後キッズクラブ、放課後児童クラブでの小学校の夏休み期間中の昼食提供や、保育園へのおむつの持参を無くし登園時の負担を減らす「にもつ軽がる保育園」を開始。横浜ならではの取組で子育て世帯の「ゆとり」を創出。</p>	1,659
18	<p>「GREEN×EXPO 2027」開催 1000 日前🌸 公式マスコットキャラクター名が「トゥンクトゥンク」に！ 開催 1000 日前の6月22日に、公式マスコットキャラクターの名前を「トゥンクトゥンク」と発表！心臓の音をイメージし、さまざまな命のつながりを表した名前で、地球を大切にす気持ちを持ち続けてほしいという思いを込めた。7月には EXPO の開催を契機に立ち上がった若者主体の「ヨコハマ未来創造会議」が本格始動。</p>	1,648
19	<p>パリオリンピック・パラリンピックで横浜市ゆかりの選手が大活躍 スポーツの祭典が2大会ぶりの有観客でフランスのパリで開催。大会後、メダルを獲得した横浜市ゆかりの選手6名に、横浜市スポーツ栄誉賞が贈呈された。</p>	1,630
20	<p>65 歳のがん検診・70 歳以上の精密検査を無料化！ がん対策を総合的に推進 2人に1人はがんになる時代。65 歳時点のがん検診の無料化や70 歳以上の方の精密検査の無料化(令和7年1月開始)、子宮頸がん検診における HPV 検査の導入(令和7年1月開始)など、がんの早期発見に向け、がん検診を受けやすくする新たな取組を推進。</p>	1,586
21	<p>第 103 回全国高等学校ラグビーフットボール大会 桐蔭学園が優勝 東大阪市花園ラグビー場で決勝が行われ、桐蔭学園が 8-5 で前回王者・東福岡に勝利し、3年ぶり4回目の優勝を遂げた。</p>	1,410
22	<p>パウ・パトロールなど人気コンテンツと連携したにぎわいの創出 わんだふるぶりきゅあ！ぎ・むーびー！、STAR WARS DAY YOKOHAMA MINATOMIRAI 2024、SEVENTEEN FOLLOW THE CITY YOKOHAMA、パウっとアドベンチャー in よこはまベイ、ドラゴンクエストカーニバル in 横浜・みなとみらいなど、回遊促進策として人気のコンテンツと連携し市内各所で様々なイベントを開催。多くの方が会場を訪れた。</p>	1,060
23	<p>第8回横浜トリエンナーレ「野草：いま、ここで生きてる」開催 3年に一度の現代アートの国際展。横浜美術館などで開催。世界 31 の国と地域から 93 組の作家が出展。総来場者数は約 58 万人。</p>	872
24	<p>地区センタープレイルームが生まれ変わりました！ 親子が楽しく絵本とふれあえる空間が誕生 18 区 27 館の地区センターのプレイルームを、横浜市ゆかりの絵本作家市原淳氏プロデュースによる、ヨコハマをイメージした明るくカラフルな空間にリニューアル。図書館司書がおすすめる 120 冊の絵本を新たに配架。</p>	798
25	<p>まち全体が躍動する「Live! 横浜 2024」を初開催 大規模な音楽フェスやスポーツイベントを中心に、音楽、ダンス、アニメコンテンツなど多彩なジャンルを取り入れ、みなとみらい 21 地区など街なかに 30 か所を超えるステージを一斉展開。魅力的なオープンスペースを舞台に、まち全体がライブで躍動するフェスティバルを初開催。</p>	704
26	<p>インクルーシブなまちづくり！ 県内初の横浜市パーキング・パーミット制度の導入 のげやまインクルーシブ構想始動 歩行が困難または移動に配慮が必要な障害者や高齢者、妊産婦の方等が車いす使用者用駐車区画や優先駐車区画を安心して利用できるパーキング・パーミット制度を導入(7月1日開始)。野毛山地区では障害児者支援拠点や中央図書館、動物園等が連携してインクルーシブなまちづくりを進める「のげやまインクルーシブ構想」が始動。</p>	555
27	<p>都市対抗野球 横浜市代表の三菱重工 East が初優勝 第 95 回都市対抗野球大会の決勝で仙台市の「JR 東日本東北」に 3-1 で勝利し、初優勝を決めた。</p>	414
28	<p>2050 年脱炭素社会の実現に向けた「YOKOHAMA GO GREEN」の推進 事業者の行動変容、市民の行動変容、市役所の率先行動、脱炭素イノベーションの促進の4つの柱で、脱炭素・環境スローガン/ロゴ「YOKOHAMA GO GREEN」の策定、中小企業の取組を支援する「脱炭素取組宣言制度」の創設やプラスチックごみの分別、市庁舎でのマイボトル利用促進など、脱炭素の取組を推進。</p>	363
29	<p>政令市初！グローバルを目指すテック系スタートアップ支援拠点「TECH HUB YOKOHAMA」オープン グローバル企業の R&D や技術者の集積を生かし、Clean Tech やモビリティをはじめとするテック系分野で、ユニコーン・クラスのスタートアップ創出を目指し、テック系スタートアップに特化した支援拠点「TECH HUB YOKOHAMA」をみなとみらい 21 地区に設置。</p>	337



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



- 1 投票対象：横浜市在住の方
- 2 投票者数：16,979人(詳細は「年代別の投票者数/構成比」をご覧ください。令和5年は10,617人)
- 3 投票期間：令和6年11月21日(木)～12月12日(木)
- 4 投票方法：横浜市ウェブサイトまたは専用はがき
2024年に横浜市内で起こった出来事や市政ニュースなど29項目の候補ニュースを提示し、お一人最大5項目を選んでいただきました。なお、候補ニュースにないものは自由記入をお願いしました。
- 5 その他：抽選で合計600名様に横浜ゆかりの品をプレゼントします。

■ 年代別の投票者数/構成比

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	合計
人数(人)	265	1,612	4,774	3,121	3,617	2,429	1,159	2	16,979
(構成比)	1.6%	9.5%	28.1%	18.4%	21.3%	14.3%	6.8%	0.0%	-

■ 年代別トップ3

順位	20歳未満	票数	20歳代	票数
1	横浜 DeNA ベイスターズが日本一	186	横浜 DeNA ベイスターズが日本一	1,141
2	横浜春節祭 2024 ポケモンとコラボ	93	横浜市独自の「出産費用助成」「妊婦健診助成」を新たにスタート 手厚い支援で出産をサポート!	651
3	よこはま動物園ズーラシアで10年ぶりとなるオカピの赤ちゃんが誕生	79	全国初!横浜市子育て応援アプリ「パマトコ」がリリース 子育てに関する手続きをスマホで便利に!	443

順位	30歳代	票数	40歳代	票数
1	横浜 DeNA ベイスターズが日本一	3,179	横浜 DeNA ベイスターズが日本一	2,402
2	横浜市独自の「出産費用助成」「妊婦健診助成」を新たにスタート 手厚い支援で出産をサポート!	2,429	映画「帰ってきた あぶない刑事」公開 8年ぶりの公開は横浜が舞台	1,213
3	全国初!横浜市子育て応援アプリ「パマトコ」がリリース 子育てに関する手続きをスマホで便利に!	1,802	「地球の歩き方 横浜市」が発売 横浜ファンとともにつくる	866

順位	50歳代	票数	60歳代	票数
1	横浜 DeNA ベイスターズが日本一	2,981	横浜 DeNA ベイスターズが日本一	1,953
2	映画「帰ってきた あぶない刑事」公開 8年ぶりの公開は横浜が舞台	1,843	映画「帰ってきた あぶない刑事」公開 8年ぶりの公開は横浜が舞台	941
3	「横浜 BUNTAI」開館	1,047	能登半島地震の被災地支援として、のべ1500名以上の職員を派遣 地震防災対策強化パッケージを推進	839

順位	70歳以上	票数
1	横浜 DeNA ベイスターズが日本一	861
2	能登半島地震の被災地支援として、のべ1500名以上の職員を派遣 地震防災対策強化パッケージを推進	592
3	65歳のがん検診・70歳以上の精密検査を無料化! がん対策を総合的に推進	411



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



【参考】令和5年の結果（上位10位まで）

順位	項目	票数	順位	項目	票数
1	相鉄・東急直通線開業	7,077	6	横浜ランドマークタワー30周年・MARK IS みなとみらい10周年	2,798
2	慶應義塾高等学校 夏の甲子園優勝	4,517	7	横浜 DeNA ベイスターズ セ・パ交流戦で 初優勝	2,562
3	Kアリーナ横浜開業	4,111	8	「ポケモンワールドチャンピオンシップス 2023」開催	2,473
4	新型コロナウイルス感染症5類へ移行	3,310	9	関東大震災から100年	1,999
5	小児医療費を中学3年生まで無料に	3,239	10	本牧市民プールリニューアルオープン	1,473

【参考】平成元年から令和5年までの横浜10大ニュース「第1位」

年	項目
令和5年	相鉄・東急直通線開業
令和4年	鉄道開業150周年
令和3年	横浜市長選で山中竹春氏が第33代横浜市長に就任
令和2年	新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐ「新しい生活様式」が広まる
令和元年	横浜でラグビーワールドカップ2019™開催
平成30年	成人式の晴れ着トラブルで市民や団体等から支援の申出多数、横浜市は特設ホームページや相談窓口を設置
平成29年	横浜 DeNA ベイスターズ、19年ぶりの日本シリーズ進出
平成28年	横浜 DeNA ベイスターズがC S ファイナルステージ初進出、観客動員数が約194万人で球団史上最高を更新
平成27年	市内のマンションや中学校等で建物のくい打ちデータの流用等が確認される
平成26年	首都圏で記録的大雪、横浜の積雪28センチは観測開始以来7番目の多さ
平成25年	みなとみらい線、東横線と副都心線が直通運転を開始、横浜市中心部と埼玉県西部が繋がる
平成24年	横浜ベイスターズが新生チームとして始動
平成23年	東日本大震災発生 市内でも震度5強観測
平成22年	A P E C 首脳会議、横浜で開催
平成21年	中田横浜市長（当時）退職
平成20年	横浜市営地下鉄の新路線グリーンラインが開業
平成19年	県内最大級の商業施設「ららぽーと横浜」がオープン
平成18年	横浜市長選挙で中田市長再選
平成17年	G 3 0 ごみ分別拡大全市実施 工場の改修費1,100億円節減へ
平成16年	みなとみらい線開業
平成15年	統一地方選挙実施・23人の新人の市会議員が誕生・松沢新知事誕生
平成14年	2002年ワールドカップサッカー大会決勝戦 横浜で開催
平成13年	米国同時多発テロ発生（ニューヨークの世界貿易センタービルなどで同時多発テロが発生）
平成12年	青葉区在住の筑波大学名誉教授白川英樹氏がノーベル化学賞を受賞
平成11年	横浜市大病院患者取り違え手術（肺の手術患者と心臓の手術患者を取り違えて手術）
平成10年	横浜ベイスターズ38年ぶり日本一セ・リーグ制覇に続き、日本シリーズでも優勝 優勝効果で市内経済も活性化
平成9年	7万人を収容する国内最大級のスタジアム「横浜国際総合競技場」が港北区に完成
平成8年	少雨のため異常渇水対策本部を設置 2月、3月及び7月に給水制限を実施した
平成7年	阪神・淡路大震災発生 横浜市では被災地に物的・人的援助を行うとともに、市内の防災対策について、避難場所の見直し等の様々な施策を展開した
平成6年	輸入米の本格的な販売が始まる。国産米指向の一部消費者の買いだめなどから、米不足に市内スーパーでも米を求める行列ができた
平成5年	高さ296メートルの日本一の超高層ビル「ランドマークタワー」がオープン 展望フロアに長蛇の列
平成4年	大和市で警官殺傷の容疑者が緑区長津田付近に逃走 幼稚園・小中学校が休校に



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



平成3年	東京湾を囲む地域で、コレラの感染者が発生。アオヤギが疑われたが、感染経路不明
平成2年	細郷市長が死去、市葬が3月7日に横浜アリーナで行われた
平成元年	市政100周年・開港130周年を記念し横浜博覧会が開催される 191日間 1,335万人

※ 「横浜10大ニュース」は昭和56年にスタートし、今回で44回目となります。

お問合せ先		
市民局広聴相談課長	櫻井 智	Tel 045-671-2301



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

